

型名 BDU-301-SP

このたびはサンポット製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。




- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書はお買い求めの販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失されたときは、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

10118730(DU)

も く じ		ページ
ご使用の前に	特に注意していただきたいこと……	2
	各部の名称とはたらき	
	外観図………	8
	本体構造図………	8
	点検口内部………	9
運転のしかた	使用方法	
	使用開始前の準備と操作方法……	10
	外部電源出力運転の方法………	13
	安全装置………	15
	その他の装置………	15
上手に使うね	日常の点検・手入れ	
	点検・手入れの時期、必要項目、方法……	16
	定期点検………	16
故障かな？	故障・異常の見分けかたと処置方法……	17
	部品交換について………	19
	仕様………	20
	アフターサービス………	21
	据付け………	22
	保証書………	巻末

特に注意していただきたいこと

- ご使用前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		指 示	
	一般的な禁止		アースを接続すること
	電源プラグを抜くこと		必ず行うこと

 は参考になるページです。

危険 (DANGER)

次のような高い信頼性や安全性が求められる用途には使用しない



- 全ての医療機器や生命にかかわるような機器への使用
- 人身の安全に直接関連する用途
(交通機関、エレベーターなどの運行、運転、制御など)
- 故障すると社会的、公共的に重大な損害を与える可能性のある用途
(主要なコンピュータシステム、幹線通信機器など)

次のような機器や装置には使用しない



- レーザープリンタやシュレッダーなどの大型電気製品
- ドライヤーや一部の電磁弁など、交流電源の半サイクルのみで電流が流れる半波整流機器
- これらに準ずる装置など

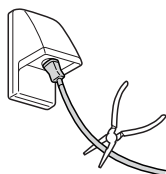
家庭用以外の使用禁止

この機器は家庭用です。家庭用以外には使用しないでください。寿命が短くなったり、故障の原因になったりします。家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。



⚠ 警告 (WARNING)

電源コードを切断して延長しない



電源コードの届く範囲にコンセント(商用電源)がないときは、電力会社の工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。

電源プラグは必ず定格入力電圧(AC100V)、周波数50/60Hzのコンセント(商用電源)に接続する



異常(異音・異臭)を感じたときは、運転スイッチを押して「切」にして、電源プラグをコンセント(商用電源)から抜く



引火性危険物・腐食性ガス禁止



引火性危険物(ガソリン・ベンジン・接着剤など)を取扱う場所、腐食性ガス(アンモニア・塩素・イオウ・酸類など)の発生する場所には設置しないでください。火災の原因になります。

据付けや移動は、販売店に依頼する



お客様ご自身で据付けをされ、不備があると火災や感電の原因になります。

特に注意していただきたいこと

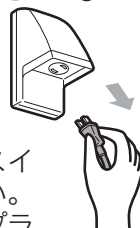
⚠ 注意 (CAUTION)

濡れた手危険



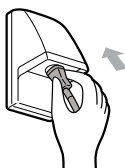
電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。

電源プラグを抜いて停止させない



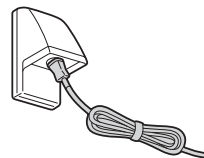
電源プラグを抜くときは、運転スイッチを押して「切」にしてください。運転スイッチが「入」のまま電源プラグを抜くと停電動作に入り、制御部の電力消費によりバッテリー電圧が低下します。

電源プラグは確実に差し込む



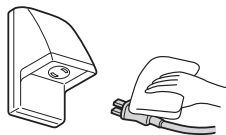
電源プラグはコンセント(商用電源)に根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。

電源コードは束ねたまま使用しない



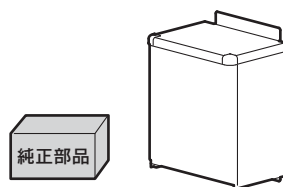
電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。

電源プラグのお手入れをする



ときどきは運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

純正部品以外は使用しない



事故防止のため当社純正部品以外は使用しないでください。

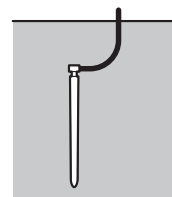
安全装置が作動したときは



安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

15 ページ

必ずアースをする



この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

⚠ 注意 (CAUTION)

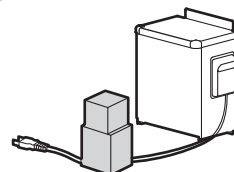
分解修理・改造の禁止

(火災・感電・漏電の原因)



故障や破損したときは、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。

電源コードを傷めない



電源コードに無理な力を加えたり、物を載せたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。

最高気温が40℃を超える場所で使用しない



バッテリーが急速に劣化し、火災を起こしたり、故障したり、誤動作を起こしたりすることがあります。

次の場所で使用しない



- 周囲温度が40℃よりも高い場所
(直射日光が当たる場所、ストーブなどから熱を受ける場所など)
- 湿度が85%よりも高い場所
- 密閉された場所
- 極端にほこりの多い場所
- 火や火花の発生するおそれのある場所

吸気口・排気口はふさがない



内部温度が上昇し、故障やバッテリーの劣化の原因になります。

商用電源で使用できない機器は接続しない



内部から液体(希硫酸)が漏れたら、液体にさわらない



失明したり、やけどをしたりする危険があります。目や皮膚についてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。

寿命が尽きたバッテリーは、すぐに交換するか、使用を中止する



そのまま使用を続けると、火災の原因になります。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意 (CAUTION)

バッテリーを落下させたり、
強い衝撃をあたえたりしない



液体(希硫酸)が漏れるおそれがあります。

バッテリーを金属物でショール
トさせない



使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っているため、感電・発火・やけどのおそれがあります。

バッテリーを火の中に投げ入
れたり、破壊したりしない



バッテリーが爆発したり、液体(希硫酸)が漏
れたりするおそれがあります。

長期間使用しないときは、運
転スイッチを押して「切」にし
て、電源プラグを抜く



運転スイッチは必ず「切」にしてください。
電源プラグを抜くだけでは、制御部の電力消
費により、バッテリー電圧が低下します。

出力容量を超える機器は接続しない

オーバーロード(過負荷)を検出し、出力を停止します。



お願い(NOTICE)

工事が完了したら、早めに充電(12時間以上)する



設置後は、機器の電源プラグをコンセント(商用電源)に差し込んで充電してください。長期間使用しないと、バッテリーの特性が劣化し、使用できなくなることがあります。機器のプラグをコンセントに差し込むことでバッテリーを充電できます。

長期保管するときは12時間以上充電し、運転スイッチを押して「切」にする



バッテリーは使用しないときでも自然放電し、長期間放置すると過放電状態になります。バッテリーの保管可能期間は、完全充電状態から約6ヶ月です。保管可能期間を超えるときは、保管可能期間内に必ず充電を行ってください。

機器の出力ライン間のショート(短絡)、および出力ラインをアースにショート(地絡)しない



機器が故障することがあります。

バックアップ運転中に機器の電源プラグを外部電源出力コンセントに差し込まない



機器が故障することがあります。

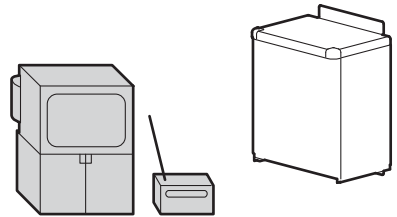
落雷のおそれがあるときの処置



雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかに機器の運転スイッチと給湯器のリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグをコンセント(商用電源)から抜いてください。雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込んでください。

10 ページ

電気器具の近くに設置しない



テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

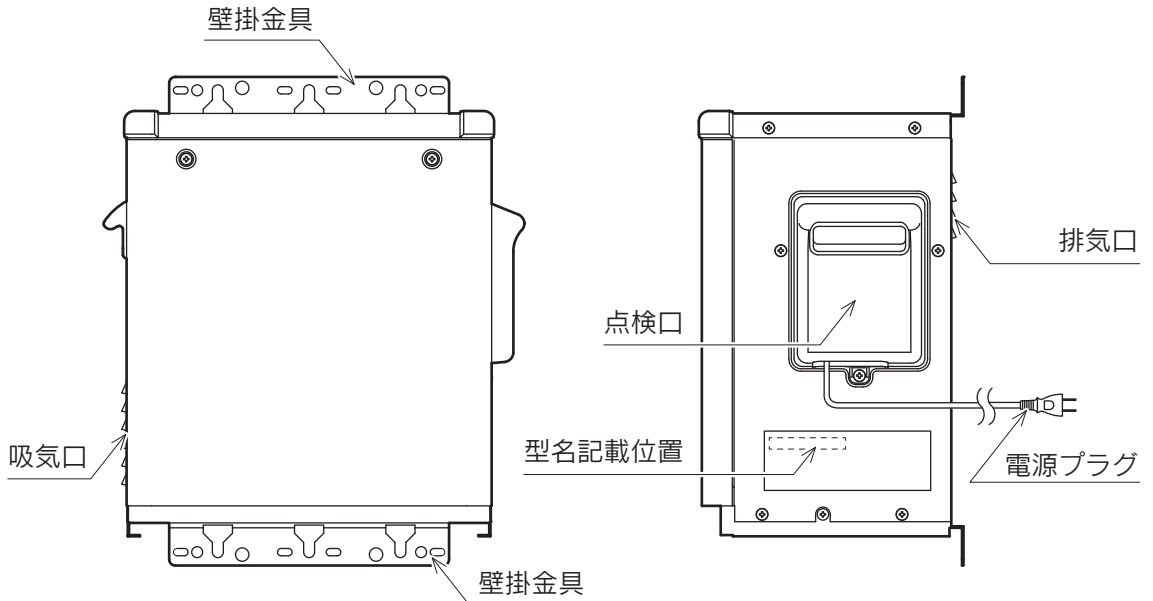
機器には鉛バッテリー(鉛蓄電池)が入っています。鉛バッテリー(鉛蓄電池)はリサイクル資源です。

鉛バッテリーのリサイクルの詳細、廃棄については、お近くのサンポット支店・営業所までご連絡ください。

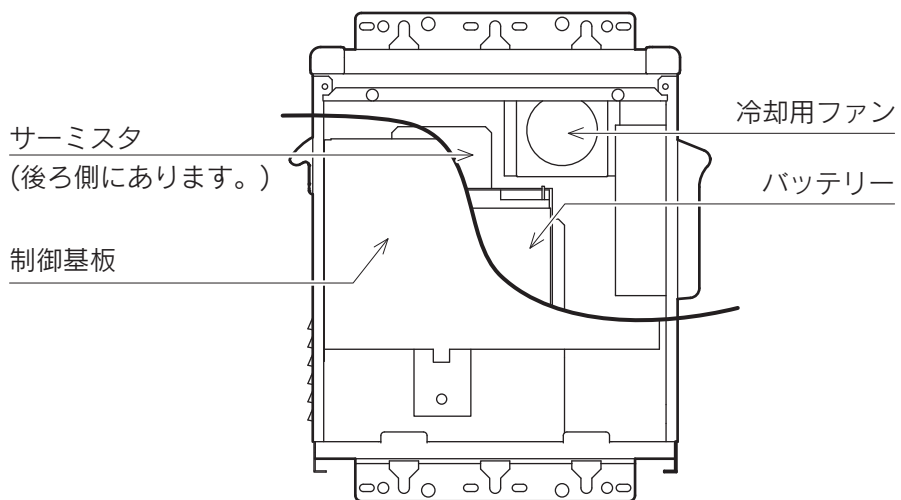


各部の名称とはたらき

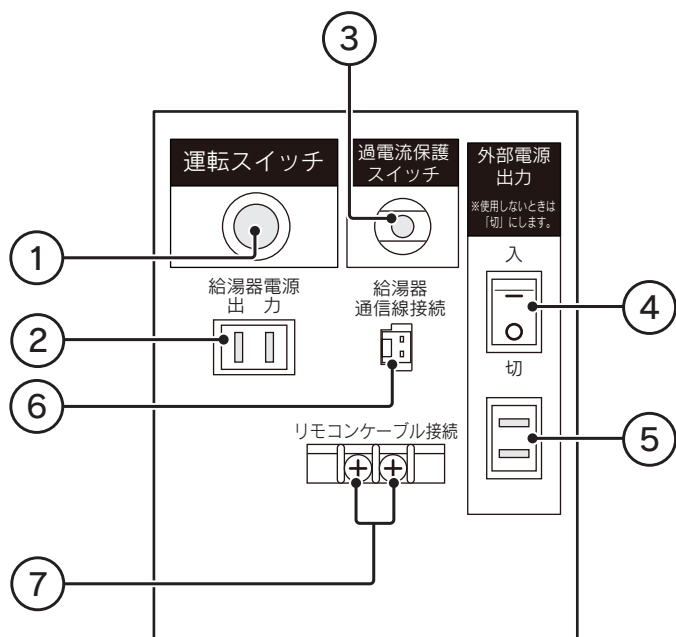
外観図



本体構造図



点検口内部



① 運転スイッチ (運転ランプ)

運転・停止するときを押します。設置および給湯器との接続完了後、「入」にします。

運転ランプ

運転スイッチを押して「入」になると約5秒間点灯し、それ以降は約5秒ごとに点滅します。

② 給湯器電源出力コンセント

給湯器の電源プラグを差します。給湯器は、通常時および停電時、このコンセントから電源供給を受けます。

③ 過電流保護スイッチ

過電流保護装置の復帰スイッチです。

15 ページ

④ 外部電源出力スイッチ

外部電源出力コンセントから電源を出力するときにスイッチを押して「入」にします。バックアップ運転時に外部電源出力スイッチを「入」にするとコンセントへ電源が継続して出力されます。

※バッテリー消費を極力抑えるため、使用しないときは必ず「切」にしてください。

⑤ 外部電源出力コンセント

外部機器の電源プラグを差します。外部電源出力スイッチが「入」のときに電源が出力されます。

⑥ 給湯器通信線接続コネクタ

付属の給湯器通信線を接続します。

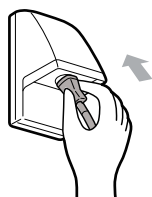
⑦ リモコンケーブル接続端子台

給湯器のリモコンコード(台所、浴室または増設リモコンのいずれか)を接続します。ここに接続したリモコンが、停電時に操作するリモコンになります。

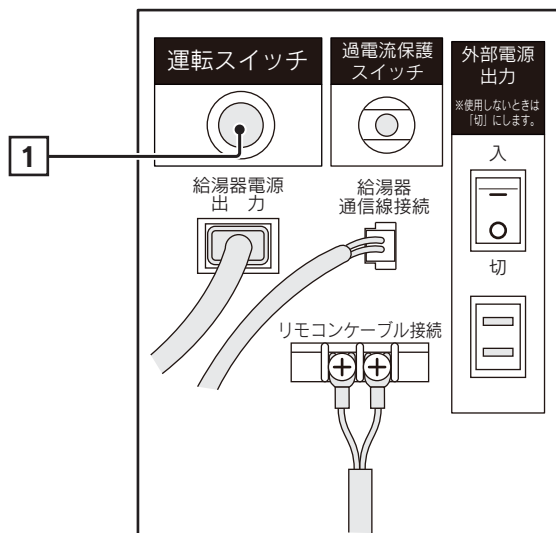
使用方法

使用開始前の準備と操作方法

機器の電源プラグをコンセント(商用電源)に差し込みます



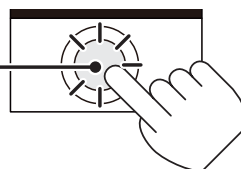
【点検口内部】



■ 運転開始

運転スイッチ **1** を押して「入」にする

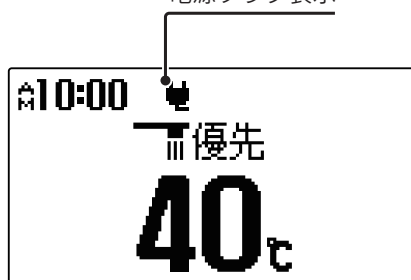
運転ランプ
(点灯後点滅)



運転ランプが約5秒間点灯します。
それ以降は約5秒ごとに点滅します。(省電力点灯モード)

1. 機器が運転を開始すると、給湯器電源出力コンセントに商用電源(AC100V)を出力します。
2. 給湯器と機器間、および給湯器とリモコン間の通信接続が認識されると、リモコンの表示画面に電源プラグ表示が点灯します。
※接続するリモコンによっては、表示が出ないものがあります。
3. 給湯器の取扱説明書に従い、各種設定や運転操作を行ってください。

電源プラグ表示



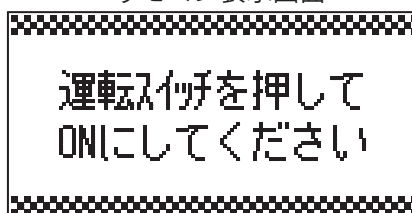
4. 停電が約10秒間継続すると、給湯器への電源供給を停止し、給湯器の運転が停止します。(給湯器に接続されたリモコンの表示が消灯します。)
ただし、外部電源出力スイッチが「入」の場合は、外部電源出力コンセントからの電源供給は継続します。

5. 約10～20秒後、機器に接続したリモコンの表示画面に「**運転スイッチを押してONにしてください**」というメッセージが表示されます。

※このとき、機器とリモコン間の通電のみになります。(エコ待機モード)

※接続するリモコンによっては、表示が出ないものがあります。

リモコン表示画面

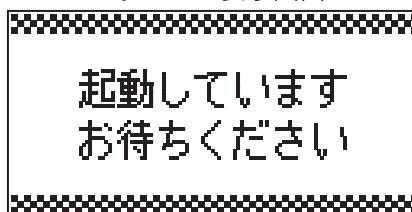


6. 機器に接続したリモコンの運転スイッチを押して「入」にすると、リモコンの表示画面に「**起動していますお待ちください**」という起動メッセージが表示され、バックアップ運転を開始します。

※バックアップ運転開始時にリモコンの表示画面が数秒間消灯しますが故障ではありません。

※接続するリモコンによっては、表示が出ないものがあります。

リモコン表示画面



7. 給湯器と機器間、および給湯器とリモコン間の通信接続が認識されると、給湯器はバックアップ運転(詳細は給湯器の取扱説明書参照)ができるようになります。バックアップ運転中はリモコンの表示画面にバッテリー残量が表示されます。

※リモコンで運転操作することができます。

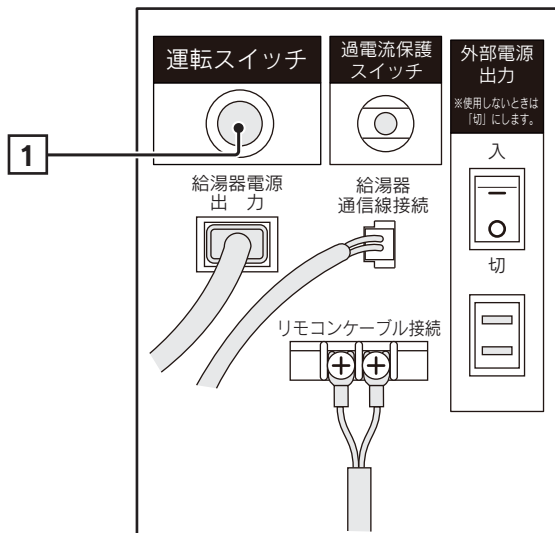
8. バックアップ運転中にリモコンの運転スイッチを押して「切」にし約5秒後、または運転スイッチ「入」で給湯器の運転が約10分間行われない状態が続くと、自動的にバックアップ運転を停止して待機状態(*)になります。バックアップ運転を再開するときは、再度6. から操作を行ってください。

(*)機器とリモコン間の通電のみになります。(エコ待機モード)

お知らせ

- 停電中または機器の電源プラグがコンセント(商用電源)に差し込まれていないときに運転する場合は、運転スイッチを約5秒間押し続けてください。運転ランプが点灯して運転を開始します。
- 数秒間の停電でも自動的にバックアップ運転(バッテリー電源のインバーター電源AC100V出力)に切り替わり、給湯器へ電源が安定供給されるため、運転を継続できます。
- 停電が復帰すると自動的に通常運転に切り替わります。

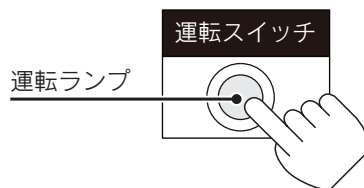
【点検口内部】



■ 運転停止

- リモコンの運転スイッチが「入」のときは押して「切」にしてください。

運転スイッチ **1** を押して「切」にする



運転ランプが消灯します。

※ 運転ランプは運転開始から約5秒間は点灯していますが、それ以降は約5秒ごとに点滅する省電力点灯モードになりますので、運転スイッチを押して「切」にしてから約10秒間運転ランプが点灯しないことを確認してください。

※ 運転スイッチを押して「切」にする前に、必ず外部電源出力スイッチを押して「切」にしてください。

- 機器の運転を停止すると、給湯器電源出力コンセントからの商用電源(AC100V)出力を停止します。

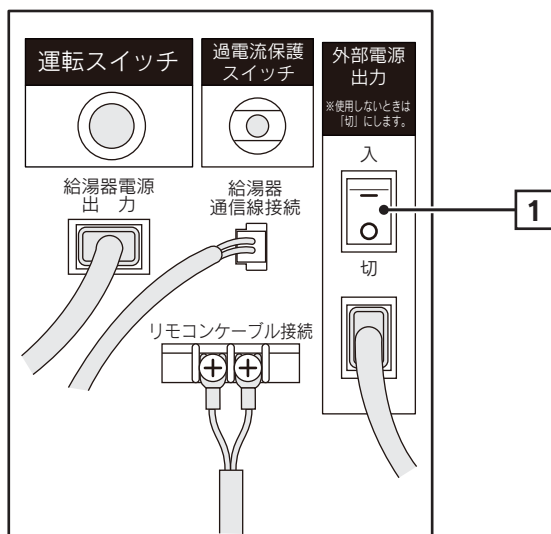
※ 機器の運転スイッチが「切」の状態でも、機器の電源プラグをコンセント(商用電源)に差し込んでおけば、バッテリーへの充電が行われます。(停電時以外)

- 機器の運転を停止すると、バックアップ運転(バッテリー電源のインバーター電源 AC100V出力)を停止します。

※ 機器の運転スイッチが「切」の状態でも、機器の電源プラグをコンセント(商用電源)に差し込んでおけば、停電(商用電源)が復帰次第、バッテリーへの充電が行われます。

外部電源出力運転の方法

【点検口内部】



■ 運転開始

● 機器の運転スイッチが「切」のときは押して「入」にしてください。

外部電源出力スイッチ **1** を押して「入」にする



※ 運転ランプが点灯(点滅)していることを確認してください。

※ 機器の運転スイッチが「切」の場合、外部電源出力スイッチを押して「入」にしても外部電源出力コンセントにAC100Vは出力されません。

※ 給湯器で使用する電力も含めて、機器の定格(停電時合計300Wまで)を超えて使用しないように充分注意してください。

● 機器の運転スイッチが「入」のときに、外部電源出力スイッチを押して「入」にすると、外部電源出力コンセントに商用電源(AC100V)を出力します。(通常時)

● バックアップ運転中に、外部電源出力スイッチを押して「入」にすると、外部電源出力コンセントにインバーター電源(AC100V)を出力します。(停電時)

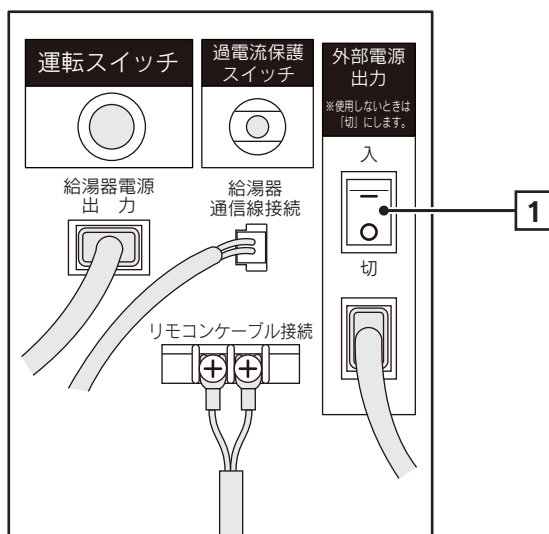
※ バックアップ運転中に外部電源出力スイッチが「入」の場合、外部電源出力は継続されます。

※ バックアップ運転中に外部電源出力の必要がない場合は、必ず外部電源出力スイッチを押して「切」にしてください。バックアップ運転の待機状態(*)への自動切替ができ、バッテリー電源の消費を抑えることができます。

11 ページ

(*) 機器とリモコン間の通電のみになります。(エコ待機モード)

【点検口内部】



■ 運転停止

外部電源出力スイッチ **1** を
押して「切」にする



- 外部電源出力スイッチを押して「切」にすると、外部電源出力コンセントへの商用電源 (AC100V) 出力を停止します。(通常時)
- 外部電源出力スイッチを押して「切」にすると、外部電源出力コンセントへのインバーター電源 (AC100V) 出力を停止します。(停電時)

安全装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
過電流保護装置 (スイッチ)	機器に過電流が流れたときに作動して機器への商用電源供給を自動停止します。	作動原因を処置して、過電流保護スイッチを押してください。押ししても復帰しない場合は、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。
インバーター 制御監視装置 (制御基板)	インバーター制御に異常が発生したときに作動して自動停止します。	機器の状況を確認してリセットしてください。リセットしても直らない場合は、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。

■リセット(警報解除)の方法

機器の運転スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。

その他の装置

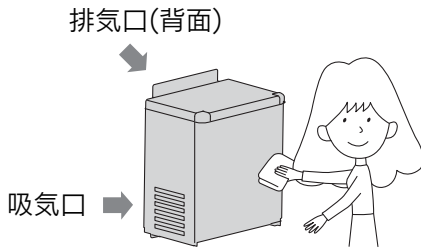
その他の装置	はたらき	装置が作動したあとは
電流ヒューズ (10A)	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動停止します。	機器の電源プラグをコンセント(商用電源)から抜き、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。
サーミスタ	機器内の雰囲気温度を検知します。	サーミスタの故障時はリモコン表示画面(部)にエラーコードを表示します。
冷却用ファン	機器内の雰囲気温度を抑えるため、自動的に作動して外気を吸排気します。	停電中で外部電源出力スイッチが「入」のときは常時作動しますが、それ以外は一定温度を超えないように作動・停止を繰り返します。

日常の点検・手入れ

点検・手入れの時期、必要項目、方法

1年に1回以上

ほこり

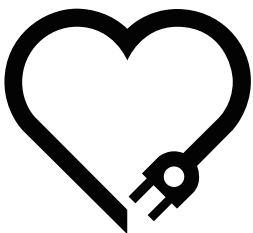


機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。手袋などをして行ってください。特に吸気口・排気口にたまったほこりはふきとってください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
- 機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご相談ください。(定期点検は有料です。)

愛情点検



長年ご使用の機器の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 内部から液体が漏れている。
- 煙が出たり、強い臭いがする。
- 運転中にこげくさい臭いがする。
- 異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に点検・修理を依頼してください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

●次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

現象	説明
停電時動作しない (給湯器)	機器の運転スイッチが「入」になっていますか。 運転スイッチが「入」になっていないと、給湯器用電源出力コンセントにAC100Vは出力されません。  9 ページ
停電時動作しない (外部機器)	機器の運転スイッチと外部電源出力スイッチが「入」になっていますか。 どちらのスイッチも「入」になっていないと、外部電源出力コンセントにAC100Vは出力されません。  9 ページ
停電時動作しない (給湯器・外部機器)	バッテリーの容量が減っていることが考えられます。 充電時間は充分経過しましたか。 また、機器の電源プラグはコンセント（商用電源）に差し込まれていますか。

上手に
使って
ね

故障
かな？

エラーコード一覧

- エラーコードを機器に接続したリモコンの表示画面(部)に表示します。
- エラーコードが表示されたときは以下の処置を行ってください。
- 確認・処置後リセットしても直らない場合は、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。

エラーコード	説明	確認・処置
300	サーミスタ異常 (警告表示)	お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に連絡してください。
730	制御基板(記憶回路)異常	機器をリセットしてください。
740	通信異常	
750		
760		
770	制御基板 (インバーター回路)異常	お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に連絡してください。
780	バッテリー電圧低下	接続した給湯器・外部機器の使用をやめてバッテリーに充電を行ってください。表示が消えないときは、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に連絡してください。
790	給湯器通信異常	お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に連絡してください。

■リセット(警報解除)の方法

機器の運転スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。

■警告表示について

エラーコードが表示されても機器は運転できますが、すみやかに確認・処置を行ってください。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に依頼してください。

- 部品は必ず当社純正部品を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に依頼してください。

鉛バッテリー(鉛蓄電池)について

- 機器は鉛バッテリー(鉛蓄電池)を使用しています。
- 鉛バッテリー(鉛蓄電池)は消耗品ですので定期的(3~5年を目安として)に交換してください。寿命を過ぎて使用すると液漏れを起こし、発煙や火災のおそれがあります。
- 鉛バッテリー(鉛蓄電池)の交換は、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に依頼してください。
鉛バッテリー(鉛蓄電池)は貴重なリサイクル資源です。むやみに廃棄することはできません。廃棄については、お近くのサンポット支店・営業所までご連絡ください。



仕 様

型 名	BDU-301-SP
設 置 場 所 ・ 方 法	屋外・屋内設置兼用、据置・壁掛設置 (屋外設置のときは壁掛設置のみ)
運 転 方 式	常時商用給電方式
入力電源電圧及び周波数	100V 50/60Hz
出力電源電圧及び周波数	100V 50/60Hz
定 格 出 力	300W (外部電源出力は携帯電話の充電程度)
出 力 波 形	正弦波
バ ッ テ リ ー 容 量	288Wh
外 形 寸 法	高348mm 幅300mm 奥行205mm
質 量	18kg
電 流 ヒ ュ ー ズ	10A
安 全 装 置	過電流保護装置(スイッチ)・インバーター制御監視装置
そ の 他 の 装 置	電流ヒューズ・サーミスタ・冷却用ファン
付 属 品	給湯器通信線・タッピンねじ・取扱説明書(保証書)・工事説明書
別 売 部 品	リモコンコード

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に17・18ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、必ず運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグを抜き、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品名……バックアップ電源ユニット
2. 型名……機器の右側面に貼ってあるシールに記載されています。

BDU-301-SP

8 ページ

3. お買い上げ年月日
4. 故障の状況……できるだけ詳しく
5. ご住所、お名前、電話番号
6. 訪問ご希望日

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています(巻末)

- 正常な使用状態において故障した場合は、保証書の規定に従って修理いたします。お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご連絡ください。
- 家庭用以外の特殊な使用方法での不具合発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後11年です

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

据付け

据付工事は販売店に依頼する

- 据付けや移動工事はお買い求めの販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付場所の選定および標準据付例

- 据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談ください。また、「標準据付例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

- 設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店、またはお近くのサンポット支店・営業所に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

- 据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されている通りに据付けられていることを確認してください。

試運転 (試運転はお買い求めの販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。)

運転準備

準備内容(確認事項)	チェック
1. 給湯器通信線は機器の給湯器通信線接続コネクタと給湯器のリモコン端子台に接続されていますか。	
2. 停電時に操作するリモコンのリモコンコードは、機器のリモコンケーブル接続端子台に接続されていますか。	
3. 残りのリモコンのリモコンコードは、給湯器のリモコン端子台に接続されていますか。	
4. 給湯器の電源プラグは、機器の給湯器電源出力コンセントに差し込まれていますか。	
5. 機器の電源プラグは、コンセント(商用電源)に差し込まれていますか。	
6. 機器の外部電源出力スイッチは「切」になっていますか。	

運転 ※必ず1→2→3の順で行ってください。

1 通常時

1. 運転開始手順
機器の運転スイッチを押して「入」にしてください。運転ランプが点灯します。
※運転開始から約5秒間は運転ランプが点灯しますが、それ以降は約5秒ごとに点滅します。
(省電力点灯モード)
2. 機器接続認識の確認
リモコンの表示画面に電源プラグ表示が点灯していることを確認します。
3. 給湯器動作の確認
給湯器の取扱説明書の「据付け」の「試運転」に従い、動作確認を行います。

10 ページ

2 停電時

1. 機器の運転中に、機器の電源プラグをコンセント(商用電源)から抜いて疑似停電状態にします。
機器に接続したリモコンの表示画面に「運転スイッチを押してONにしてください」と表示されることを確認します。
2. 停電時給湯器運転開始手順
機器に接続したリモコンの運転スイッチを押して「入」にします。
リモコンの表示画面に「起動しています お待ちください」と表示された後、リモコンの運転スイッチが「入」になることを確認します。
3. 給湯器動作の確認
給湯器の取扱説明書の「据付け」の「試運転」に従い、「給湯運転」の動作確認を行います。
※機器からの電源供給による運転中は、給湯運転のみに制限されます。
ふろ自動運転、追いだき運転などのリモコン操作は受け付けません。詳しくは、給湯器の取扱説明書を参照してください。
また、凍結予防装置も作動しないので、給湯器の取扱説明書の「凍結予防」の「機器内の水を抜く方法」に従い、凍結予防の処置を行ってください。

11 ページ

11 ページ

3 外部電源出力

1. 外部電源出力操作手順
機器の外部電源出力スイッチを押して「入」にします。
 2. 外部電源出力の確認
外部電源出力コンセントにAC100Vが出力されることを確認します。
※確認後は、必ず外部電源出力スイッチを押して「切」にしてください。
- (注)外部電源出力は携帯電話の充電程度です。

13 ページ

サンポットバックアップ電源ユニット保証書（販売店様控）

型名	BDU-301-SP
★製造番号	No.
保証期間	1年

★お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販売店	住所・店名 _____
	電話 () (印)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

- (1)本保証書（販売店様控）及び次のページの保証書（お客様控）の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、本保証書は切り取り線より切り取り保管し、次のページの保証書（お客様控）は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。
- (2)本保証書に記載したお客様の個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

 **サンポット株式会社**

〒025-0301 岩手県花巻市北湯口第2地割1番地26
お客様相談窓口 TEL 0198-37-1177

サンポットバックアップ電源ユニット保証書（お客様控）

型名	BDU-301-SP
★製造番号	No.
保証期間	1年

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

★お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販売店	住所・店名 _____
	電話 ()

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で、本保証書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合は有料修理となります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1)住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2)使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
- (3)一般家庭用以外に使用されたことに起因する不具合
- (4)専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5)弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6)建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7)海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8)動物や昆虫等の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9)火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10)消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11)公害による不具合
- (12)電気・水・燃料等の供給トラブル等に起因する不具合
- (13)指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

サンポット株式会社

お客様相談窓口〔受付時間：平日午前9時から午後5時まで〕

☎0198-37-1177 FAX.0198-37-1192

札幌支店	〒065-0042	札幌市東区本町2条10丁目1番25号	☎011-785-1211	FAX.011-782-8262
釧路営業所	〒085-0051	釧路市光陽町8番1号	☎0154-22-5821	FAX.0154-32-2289
帯広営業所	〒080-0023	帯広市西13条南11丁目9番地	☎0155-22-1335	FAX.0155-28-2266
旭川営業所	〒078-8237	旭川市豊岡7条6丁目6番10号	☎0166-34-8636	FAX.0166-39-2157
函館営業所	〒041-0851	函館市本通4丁目17番25号	☎0138-53-2583	FAX.0138-33-2180

仙台営業所	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町4丁目2番40号	☎022-236-3444	FAX.022-238-9416
郡山営業所	〒963-0205	郡山市堤2丁目5番地	☎024-962-9288	FAX.024-962-9266
青森営業所	〒030-0131	青森市問屋町2丁目18番18号	☎017-738-4141	FAX.017-738-5354
秋田営業所	〒010-0914	秋田市保戸野千代田町15番17号	☎018-824-3421	FAX.018-824-3423
岩手営業所	〒025-0301	花巻市北湯口第2地割1番地26	☎0198-37-1138	FAX.0198-37-1188

首都圏営業所	〒352-0001	新座市東北2丁目24番3号	☎048-471-8420	FAX.048-470-1141
信越営業所	〒381-0031	長野市大字西尾張部1114番地5	☎026-252-6161	FAX.026-252-6162
大阪営業所	〒564-0053	吹田市江の木町18番27号	☎06-6337-3211	FAX.06-6337-3212
富山営業所	〒939-8212	富山市掛尾町479番地4	☎076-420-2677	FAX.076-420-2238

サンポットエンジニアリング株式会社

サービス部	〒065-0042	札幌市東区本町2条10丁目1番25号	☎011-785-1201	FAX.011-780-2338
青森サービスセンター	〒030-0131	青森市問屋町2丁目18番18号	☎017-738-4414	FAX.017-738-4415

サンポットホームページ <http://www.sunpot.co.jp/>

事業所名・住所・電話番号は変更することがあります。あらかじめ了承願います。

ご購入(据付)年月日	年	月	日
ご購入店名			
	TEL.		

お客様へ・・・おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。